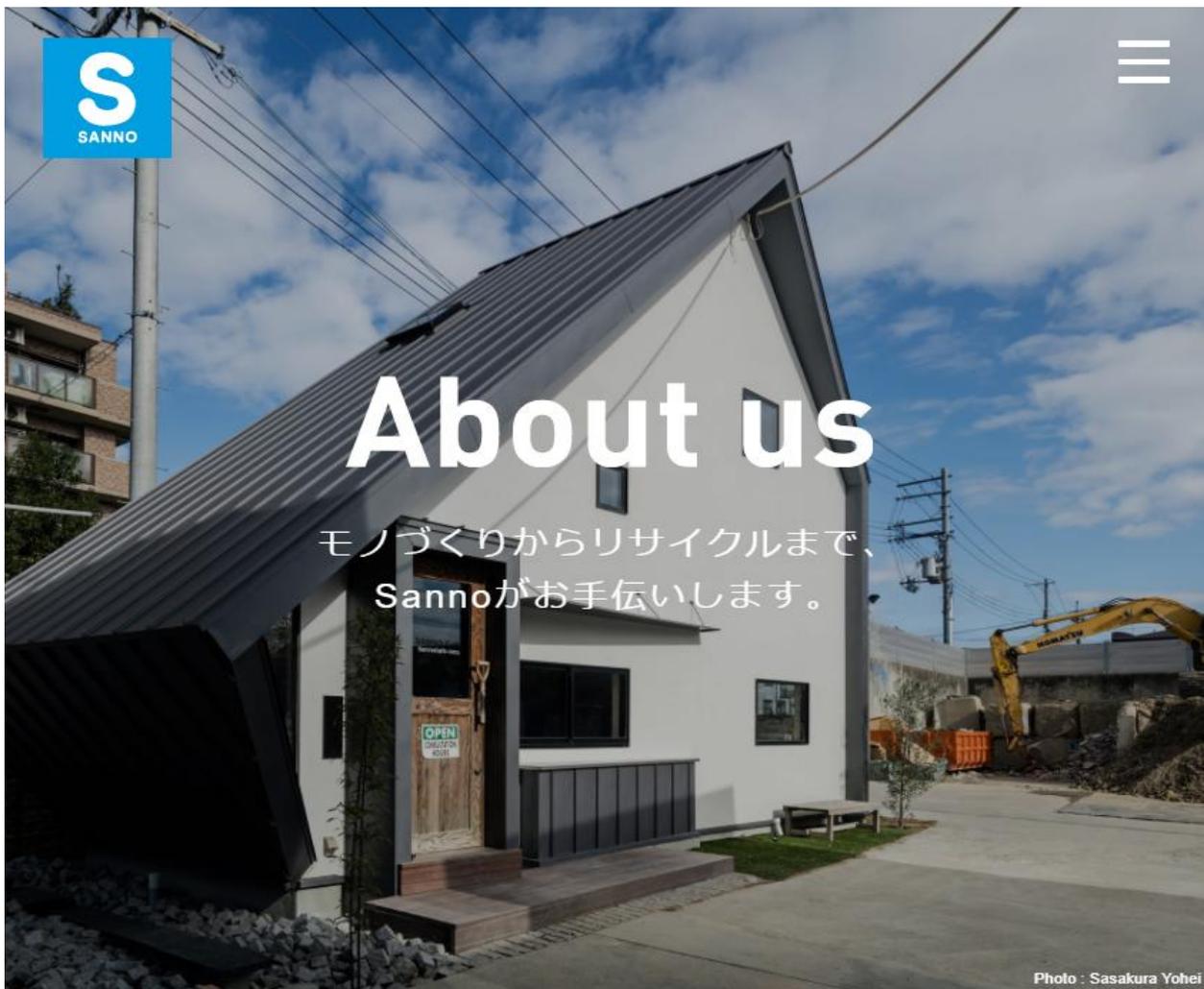


2023 年度 環境経営レポート

対象期間 2023年7月1日 ~ 2024年6月30日



株式会社 三野商店

作成日：2024年7月10日

□ごあいさつ

三野商店は、環境省策定のガイドラインに則り、『エコアクション21』の認証を取得。大阪府公認の産業廃棄物（残土・がれき類）のストックヤード（中継所）であり、建設発生土を改良土にして埋め戻す再資源化施設を社内に設置。がれき類については、大阪湾広域臨海環境整備センターによる『大阪湾フェニックス計画』での有効処理に貢献しています。

モノづくりから、リサイクルまで、私たち三野がお手伝いします。

私たちの5つのコンセプト

Speed up 自社ストック・再資源化施設を活かし、ご要望に合った短納期を実現。

After 顧客満足実現のため、マニフェストをご提出。納品後の管理も行います。

Nice price 低コスト、高効率を心掛け、価格に反映します。

New product 未来のエコを考えた新商品の開発・提供に努めます。

Only one 地元密着で、他にはないサービスと高品質を提供いたします。

代表取締役 三野 博

環境経営方針

<環境理念>

当社は主に建設資材の販売事業を行っており、環境保全への対応を事業活動の中の重要なひとつとします。

環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

そして地球市民としての行動を自覚し、次の具体的な環境目標に継続して改善に取り組みます。

1. 電力、軽油・ガソリンの削減



2. 一般廃棄物の排出量の削減



3. 市水の使用量の削減



4. 受託がれき類のリサイクル100%の維持



5. リサイクル資材（改良土）の販売促進



制定日：2005年11月11日

改定日：2021年7月1日

代表取締役社長 三野 博



□組織の概要 (全社が登録範囲)

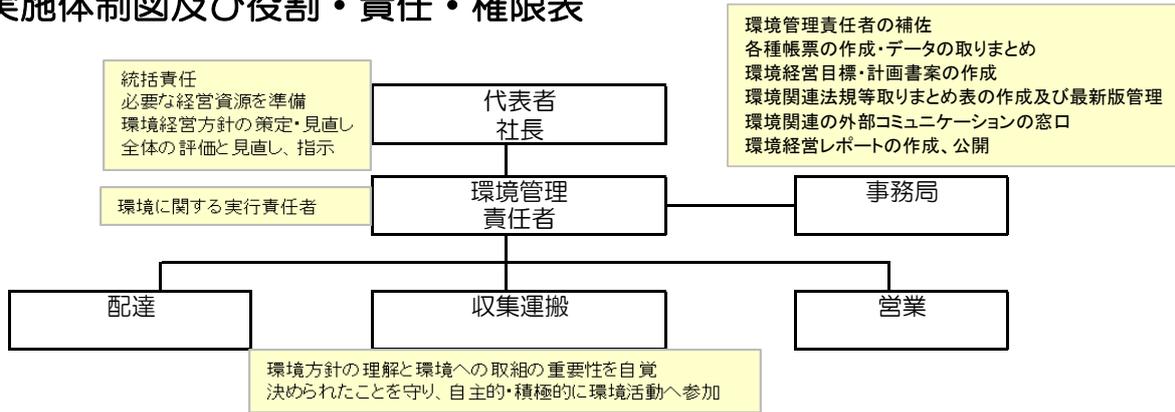
- (1) 名称及び代表者名
株式会社 三野商店
代表取締役 三野 博
- (2) 所在地
〒564-0025 大阪府吹田市南高浜町35番1号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
高橋 和也 TEL06-6383-0062
- (4) 事業内容
建設資材販売
産業廃棄物収集運搬
残土リサイクル
- (5) 事業の規模
法人設立年月日 1973年5月1日

資本金	百万円	10
売上高	百万円	763
従業員	名	10
延べ床面積	m ²	400
- (6) 事業年度 7月～6月

沿革

昭和21年	吹田市南高浜町19-20に三野信次郎商店として創業
昭和35年	大阪市東淀川区相川に移転
昭和48年	吹田市南高浜町35-1(現所在地)に株式会社三野商店を創立
平成7年	資本金10,000,000円に増資
平成12年	代表取締役に三野英男が就任
平成13年	大阪府産業廃棄物収集運搬業許可(積替・保管なし)を取得
平成15年	代表取締役に三野博が就任 大阪府産業廃棄物収集運搬業許可を取得 堺市産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成16年	大阪府一般建設業許可(般-16)第123080号を取得
平成17年	環境省認定『エコアクション21』認証
平成18年	大阪府産業廃棄物収集運搬業(積替・保管を含む)に内容変更
平成23年	土木環境保全事業を開始
平成24年	株式会社SannoCafeを大阪市中央区に設立
平成28年	残土リサイクル向け自社プラントを導入
平成29年	大阪市より改良土製造工場に登録

■実施体制図及び役割・責任・権限表



□許可の種類

許可区域	大阪府
許可番号	2710080855
許可年月日	令和3年10月29日
許可の有効年月日	令和8年10月28日
事業の区分	収集運搬(8種類の積替え・保管を含む)
産業廃棄物の種類	1. 廃プラスチック類、2. 紙くず、3. 木くず、4. 繊維くず、5. ゴムくず、6. 金属くず、7. ガラスくず 8. がれき類

許可区域	兵庫県
許可番号	28030800855
許可年月日	令和3年5月19日
許可の有効年月日	令和8年5月18日
事業の区分	収集運搬(積替え・保管を含まない)
産業廃棄物の種類	1. 廃プラスチック類、2. 紙くず、3. 木くず、4. 繊維くず、5. ゴムくず、6. 金属くず、7. ガラスくず 8. がれき類

□施設等の状況

収集運搬車	2トントラック 1台 3トントラック 2台
保管場所	60m ² 、21.05m ²

□収集実績 2023年7月1日 ~ 2024年6月30日

がれき類	14,650 t
------	----------

環境配慮商品の紹介

吹田市の焼却灰溶融スラグ配合のインターロッキングブロックで、大阪府リサイクル認定制度を取得いたしました

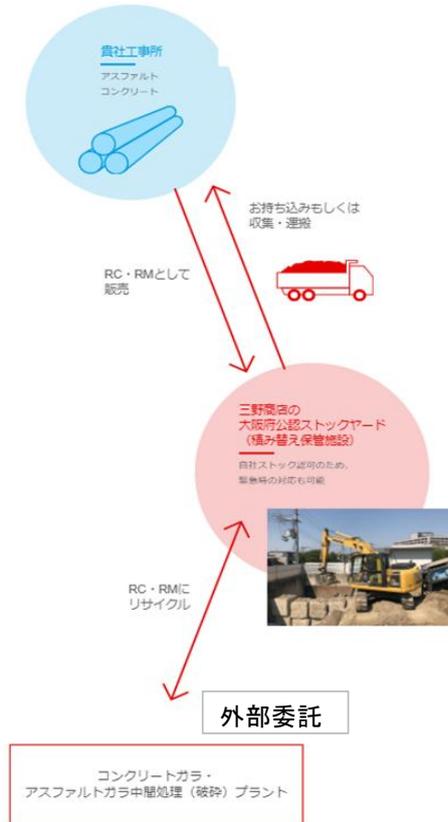


改良土プラント

掘削土を改良して販売しています。



ガラの再生



主要な環境負荷の実績(過去3年間)

項目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	91,189	92,351	90,854
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	105	104	0
産業廃棄物排出量	トン	0	0	0
水使用量	m ³	438	394	416
受託収集運搬量	t	10,133	15,578	14,650

※CO2排出係数 ⇒ 関西電力2018年度 0,318kg-CO₂

環境経営目標及びその実績

項目	年度	2023年		達成状況	2024年(目標)	2025年(目標)
		2022年(基準値)	(目標)			
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	10,876	10,767	9,878	○	10,659
	基準年度比		99%	91%	○	98%
原単位	kg-CO ₂ /千円	0,0175	0,0173	0,0129	○	0,0171
自動車燃料(ガソリン、軽油)の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	81,475	80,661	80,976	×	79,846
	基準年度比		99%	99%	×	98%
原単位	kg-CO ₂ /千円	0,0186	0,0184	0,0160	○	0,0182
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	92,351	91,428	90,854	○	90,505
一般廃棄物の削減	kg	105	105	106	×	105
	基準年度比		100%	101%	×	100%
受託がれきのリサイクル率100%の維持	%	100%	100%	100%	○	100%
節水	m ³	394	394	416	×	394
	基準年度比		100%	106%	×	100%
リサイクル資材の販売促進	t	8,767	9,644	8,265	×	10,520
	基準年度比		110%	94%	×	120%

□環境経営計画とその評価

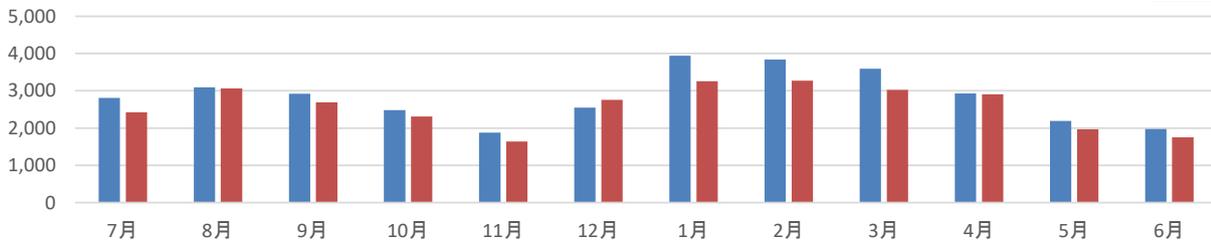
◎よくできた ○ままできた △あまりできなかった ×全くできなかった —該当なし

取り組み計画	達成状況	評価（結果と次年度の計画）
--------	------	---------------

電力による二酸化炭素排出量の削減

責任者が、社員全員に節電意識の啓発活動	○	改良土の売り上げも好調な中、電力削減量は、各人の意識で達成した。
温度、湿度の管理	○	
電気をつければなしにしない。	◎	
冷房28℃ 暖房20℃	×	

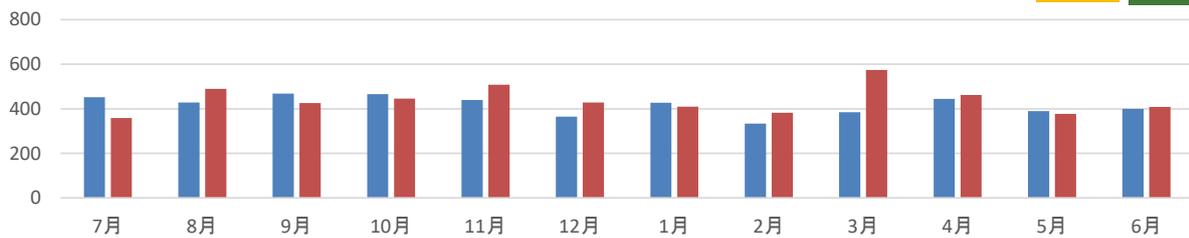
電力使用[kWh] (■前年 ■今期)



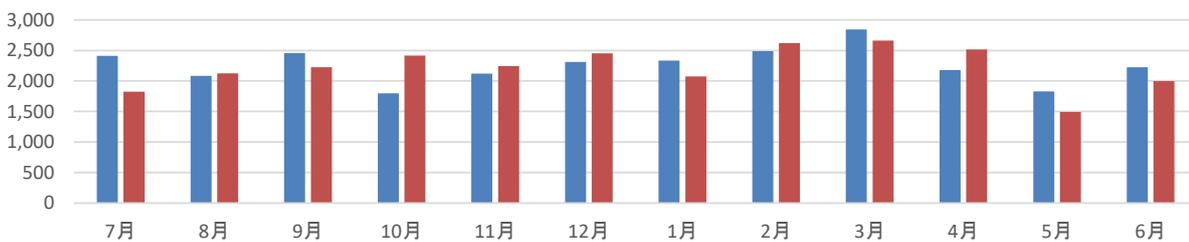
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減

フラットなアクセルワーク	○	交通安全と燃費を両立させたい。
アイドリングストップの意識	○	
過積載の防止のコンプライアンス厳守	○	
安全運転の社員への徹底	○	

ガソリン使用量[L] (■前年 ■今期)



軽油使用量[L] (■前年 ■今期)



一般廃棄物の削減

コピー紙裏紙使用の徹底	○	分別、リサイクル意識が社員全員に浸透してきた。引き続き、継続したいと思います。
フルトップボランティアの参加	○	
エコ推進商品への買い替え	○	
資源分別の徹底	○	

受託がれきのリサイクル率100%の維持

不純物除去の徹底（がれき類）	○	リサイクル製品の、品質向上は（リサイクル率100%）如何に不純物を取り除くかが重要です。引き続き高品質の維持に努めたい。
リサイクルの効率化	○	



水使用量削減		6 節水・省エネ 環境貢献
こまめな水道蛇口のあけ絞め	○	昨今の温暖化のせいで、水道水の摂取量が増えている。
社員に対しての啓発活動	○	
改良土の販売促進		11 社会貢献 環境貢献 12 社会貢献 環境貢献
リサイクル製品の営業促進。	○	より一層の高品質な商品をお届けしたい。
大阪府および吹田市に対するアナウン	○	
社会貢献		17 パートナーシップ 社会貢献
・会社周辺の清掃活動	◎	・地元の幼稚園・保育園には、クリスマスプレゼントの寄付、神崎川清掃参加 など、地域貢献活動は、継続している。
・地元幼稚園・保育園への寄付	◎	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守評価
廃棄物処理法	産業廃棄物収集運搬（含むがれき類の積替え保管）の許可 保管管理、マニフェスト管理 一般廃棄物、産業廃棄物（廃プラ等）の排出	○
フロン回収破壊法	業務用空調機	○
自動車NOx PM法	集収運搬車	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境に関する苦情等

対象期間中の苦情等はありませんでした。

□緊急事態対応訓練

実施日：	2023年7月25日
実施内容：	2階キッチンでコンセントから出火。直ぐに設置してある、消火器で鎮火させた。
評価：	手順通り実施できた。 コンセント周りのホコリや可燃物を取り除く、コンセントをしっかりと刺さってるか確認する。
	手順書の変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 （該当項目を■）
実施の様子：	

□外部からの苦情・要請

今期はありません。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年7月31日

2023年度は、電気使用量の節電活動も進んで削減できたが、水使用量は散水や洗車による増加となりました。
 2024年度は、2023年度を基準年度にして、継続活動を維持していきます。
 エコアクション21のおかげで、地域にもエコ推進企業が定着しつつあります。
 今後、維持するために、安全第一をモットーにますます地域密着型のエコ企業に成長するよう、邁進していききたいと思います。

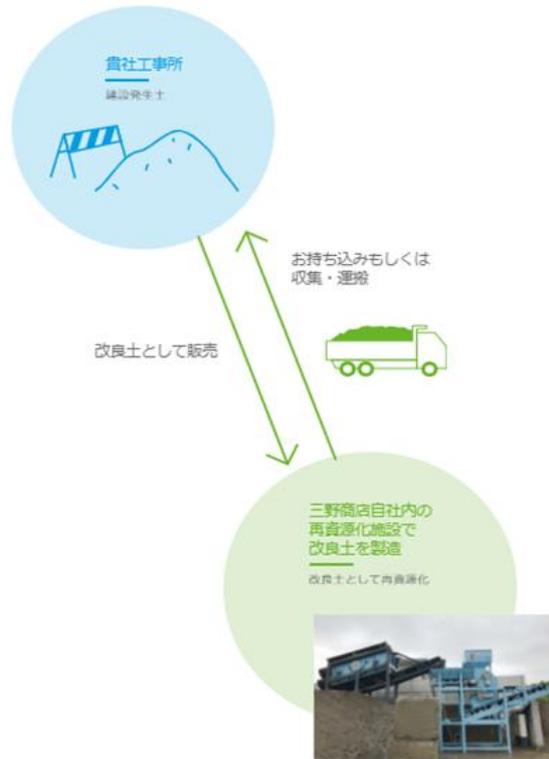
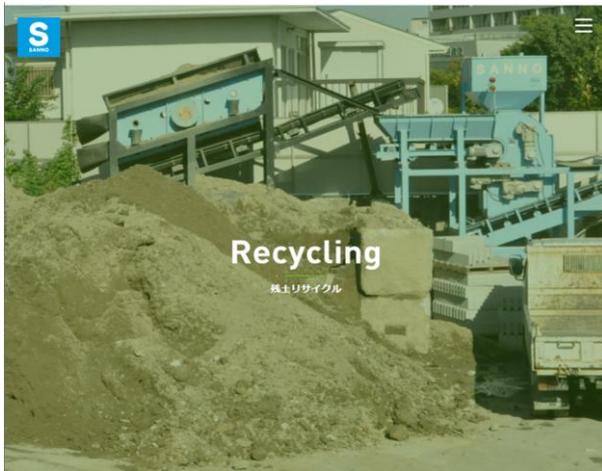
- | | | |
|---------|-------|-----------------------|
| 環境方針 | ■変更なし | □変更あり |
| 環境目標・計画 | □変更なし | ■変更あり 基準年度は、2023年度とする |
| 実施体制 | ■変更なし | □変更あり |

□環境活動の紹介

社内の重機は超低騒音型を使用しています。



残土リサイクル事業



ソイルブレンダー